

平成 26 年度第 7 回理事会議事録

- 1 日 時 平成 27 年 2 月 10 日（火）午後 3 時 10 分～4 時 20 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 12 名 監事 1 名 （欠席 黒岩理事、川口理事）
- 4 進 行 竹内会長
- 5 協議事項
 - (1) 定期総会の開催について
 - ① 平成 27 年度事業計画（案）について
事務局長から、平成 27 年度は前年度とほぼ同様の計画であるが、新規事業として「神奈川県からの退院支援委員会開催費補助事業」を加えたとの説明があり、原案のとおり総会提出議案とすることです承された。
 - ② 平成 25 年度予算計画書（案）について
事務局長から、前回の理事会における意見を踏まえた修正案について説明があり、修正案をもって総会提出議題とすることです承された。
 - ③ 役割分担について
平成 25 年度第 2 回定期総会の役割分担と、概ね同様とすることです承された。
 - (2) 横浜市精神医療審査会委員の推薦について
協議の結果、引き続き荒井副会長、山口理事、佐伯理事を推薦すること、また新しい委員として、日向台病院副院長 長谷川吉生 先生を推薦することが了承された。
 - (3) 横浜市こころの健康相談センター自立支援医療（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳判定会議委員の推薦について
協議の結果、引き続き畑理事、佐伯理事、西井監事を推薦することが了承された。
 - (4) 生活保護法関係嘱託医（精神科）候補者の推薦について
協議の結果、引き続き山口理事を推薦することが了承された。
 - (5) その他
 - ・精神科入院患者に対する患者確認方法に関するアンケートについて
会長から、横浜市が行っているアンケートに関し、設問項目に「患者の体に直接マジックなどで書いており、それで確認する。」などがあり、精神科に対する偏見、時代錯誤も甚だしいことから、とりあえず担当課に抗議したとの報告があった。
このことを踏まえ、今後、協会として横浜市に対し文書で抗議すべき否かを協議したが、アンケートへの協力依頼を直接受けた横浜市病院協会の対応を見ながら、協会の対応を決めることになった。
- 6 報告事項
 - (1) 神奈川県精神科救急医療調整会議報告について
会長から、平成 27 年 2 月 9 日（月）に開催された標記会議の報告があった。
 - ①精神科救急医療体制の現状について
 - ・ 24 年度、25 年度と警察官通報が大きく増加している。
 - ・ 救急窓口の受付件数が増加しているが、かかりつけ医がいるのに窓口を了している患者が多くおり、「自分のところの患者はできる限り自分の病院で診るべきである」との意見があったとのこと。
 - ②神奈川県傷病者の搬送及び受入れの実施基準（精神疾患を有する傷病者に係る基準）について
 - ・ 実施基準について詳細な説明があったが、消防の出席者からは「現場ではあまり役に立たない」との意見があったとのこと。
 - ③災害派遣精神医療チーム（DPAT）について
 - ・ 調査した結果、県内では 8 か所の精神科病院から「チームを派遣することが可能」との回答があったとのこと。
 - ④神奈川県障害福祉計画について

- ・改定素案について説明があり、その中で「精神障害者の入院から3か月時点の退院率及び1年時点の退院率」の平成28年の目標値をそれぞれ64%、91%としたことであった。
- ・同様に長期在院者（入院期間1年以上）の減少率を平成29年は、24年より10%減としたいとのことであった。

⑤退院支援委員会開催事業について

⑥依存症治療拠点機関設置運営事業について

- ・神奈川県として、依存症治療拠点機関を指定し、依存症に関する専門的な相談指導等を行うとのことであった。
- ・候補としては、全国拠点機関1か所（久里浜医療センター）、依存症治療拠点機関5か所程度を予定しているであった。

(2) 日精協報告について

大野理事から、平成27年1月15日に開催された第6回理事会の報告があった。

(審議事項)

- ①第6回臨時社員総会・全国会員連絡協議会について
- ②平成27年度事業計画案について
- ③平成26年度収支補正予算案について
- ④平成27年度収支予算案について
- ⑤平成27年度年間行事予定表（案）
- ⑥労働安全衛生法一部改正に伴う看護師・PSWへの研修会について
 - ・労働災害を未然防止するための仕組みを充実
 - ・労働者がメンタル不調に陥る前に対処する必要性から、ストレスチェック制度の創設

(報告・協議事項)

- ①精神医療審査会委員等研修事業について
 - ・平成26年度は、2月27日に行われる予定とのこと。
- ②日本准看護師連絡協議会（仮称）の設立について
 - ・日精協内に、今年の秋を目標に作る予定とのこと。
- ③公認心理師法案の無修正成立の要望書について
 - ・前の国会でいったん廃案となった法案の再提案を要望する予定とのこと。
- ④精神科医療安全士（仮称）資格制度創設に関する要望書について
 - ・厚労省に対し、要望書を提出したとのこと。

(2) 精神科看護技術研修について

大滝理事から、平成27年1月27日～30日の4日間に亘った研修会の報告があった。

(3) 第6回理事会議事録について

修正があれば事務局に連絡するよう会長から発言があった。

(4) その他

会長から、この度、西井監事が「横浜市男女共同参画貢献表彰・よこはまグランドバランス賞」を受賞されることに決まったとの報告があった。

(表彰式) 平成27年3月26日 14:00から ワークピア横浜

以上で、全ての審議を終了し、議長は午後4時20分理事会の閉会を告げた。